

2024年7月25日

株式会社 千葉銀行

株式会社インターファーム向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社インターファーム(代表取締役 杉山 正之、本社:東京都中央区)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社インターファームは、肥料の製造・販売業者であり、国内外に複数の協力工場を擁し、植物性・動物性の有機原料とする有機肥料をはじめ、作物の生育に合わせて設計する配合肥料、肥料成分の放出タイミングをコントロールできるコーティング肥料など様々な商品を取り揃え、農業者の多様なニーズに応えています。また、メタン発酵による鶏糞肥料の製造技術の確立(特許取得)や食品残渣の肥料化に向けた技術開発を進めるなど、国内の有機資源を活用した肥料製造を積極的に行っています。

株式会社インターファームは、「自給率の高い国づくりに貢献できる事業展開を目指す」という理念のもと、質の高い肥料の提供を通じて、地域農業の発展と人々の豊かな食生活の実現に貢献しています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	株式会社インターファーム	資金用途	運転資金
契約締結月	2024年6月	融資金額	200百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※1}について】

設定内容	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
二酸化炭素排出量(t-CO2)	9.9395	9.6558	9.3721	9.0885
(参考)2022年度比削減率 ^{※2}	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2022年度(2022年7月~2023年6月)の二酸化炭素排出量10.5069(t-CO2)

以上